

英国周遊の豪華列車、ノーザン・ベルで レイモン・ブランのディナーを

2013年8月



英国内各地を周遊する豪華列車ノーザン・ベルにて、2013年11月、イギリスで最も有名なシェフ、レイモン・ブランが、ノーザン・ベルの乗客100名限定のスペシャルディナーを含む特別な旅を提供します。これは2013年から2014年にかけてノーザン・ベルとブリティッシュ・プルマンにおいて企画されているイギリスの著名なシェフによる1日限りのスペシャルディナー・シリーズの一環です。

2013年11月2日、プラットフォームでのウエルカム・シャンパンでゲストをお迎えした後、ノーザン・ベルはマンチェスターのヴィクトリア駅を出発します。1930年代の豪華でエレガントな装飾を再現したこの列車は、7コースの贅を尽くしたメニューとソムリエが厳選したワインを楽しむなか、イギリスの田園地方を駆け抜けます。レイモンはかつて彼の弟子だったオリेंट・エクスプレスUKの総料理長、ロビー・グリーンソンや、ノーザン・ベルのヘッドシェフ、アレックス・ドブソンと共にキッチンに入り、共に腕を振るいます。

この特別なノーザン・ベルの日帰り周遊コースは、マンチェスターのヴィクトリア駅に戻る前に、映画「逢びき（原題：Brief Encounter）」のロケ地で知られるカーンフォース駅に立ち寄ります。ゲストはレイモン・ブランのディナーに加えて、マジシャンやミュージシャンによるエンターテイメントを楽しみ、また、息を呑むような花火の打ち上げも予定されています。

さらにレイモンはゲストとの交流を図り、彼の料理哲学や料理へのパッションを熱く語ります。「ノーザン・ベルはイギリス独特のスタイルと伝統を堪能いただける特別な列車で、鉄道旅行の黄金期を彷彿とさせる体験で広く知られています。その列車でかつて一緒に働いたロビーや彼のチームと共に料理し、ゲストともお会いできることをとても楽しみにしています。ノーザン・ベルでのこの体験が皆さんの一生の思い出になるよう、力になれることを願っています。」とレイモン・ブランはコメントしています。



ノーザン・ベルは、イギリス国内60カ所の駅から出発するコースを設定しており、鉄道が旅の中心だった時代の列車の旅を再現しています。イギリスの城と大邸宅にちなんで命名されたノーザン・ベルは、1930年代のイギリスの栄光を感じさせます。寄せ木細工を壁に施した豪華なインテリア、親しみやすいもてなしのスタッフ、素晴らしい料理の数々がノーザン・ベルを忘れられない思い出の旅にしてくれるでしょう。

レイモン・ブランは、オリエント・エクスプレス・ホテルズ・リミテッドのホテル、ル・マノワール・オ・キャトル・セゾン（イギリス、オックスフォード）の共同オーナー兼経営者のシェフで、2013年11月16日にロンドンを出発するノーザン・ベルの姉妹列車、ブリティッシュ・ブルマンにも乗車し、特別な料理を提供する予定です。また、レイモン以外の有名シェフが特別料理を提供する列車コースも間もなく発表されます。

ノーザン・ベルのレイモン・ブランのディナーコース：45,500円（1名様）

日本での予約・問い合わせ：
オリエント・エクスプレス

電話 03-3265-1200

オリエント・エクスプレスに関して

オリエント・エクスプレス・ホテルズ・リミテッドは、ラグジュアリーホテルと洗練された感動の旅体験を提供するユニークなコレクションを取りそろえています。当社は、1976年にイタリア、ベニスの名門ホテル・チブリアーニの購入と同時に創設され、その後ベニス・シンプロン・オリエント・エクスプレスとしてロンドン、パリ、ベニスとその他のヨーロッパの都市を繋ぐ豪華列車の運行を開始し、伝説の旅を蘇らせました。以来、究極のラグジュアリーな旅の体験を世界各地で提供しています。現在、オリエント・エクスプレス・ブランドは45のホテル、クルーズ、列車のビジネスを22カ国で展開しています。ホテルは、ベニスのチブリアーニ、サンクトペテルブルグのグランド・ホテル・ヨーロッパ、マドリッドのホテル・リッツ、ケープタウンのマウント・ネルソン、リビエラマヤのマロマ・リゾート&スパなどをはじめとした、世界の名だたる個性的なラグジュアリーホテル・コレクションで、加えて6つの豪華観光列車、3つのリパークルーズ、ニューヨークを代表するレストランの一つ「21」を運営しています。

オリエント・エクスプレスに関する詳細は、www.orient-express.co.jp でご覧いただけます。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
オリエント・エクスプレス PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

Tel : 03-3403-5328 / Fax : 03-3403-5329 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp

Web : www.kentosnetwork.co.jp / Blog : www.kentosnetwork.co.jp/wp

twitter  twitter.com/LUXE_TRAVEL

